

令和4年度 日置市立日吉学園

立志 友愛 克己 やさしく かしく たくましく



せっぺ 翔べ

<3月の目標>

生活:学校をきれいにしよう

保健:健康生活の反省をしよう

令和4年度 2月号



☆NEW!日吉学園HP 日吉学園ブログ

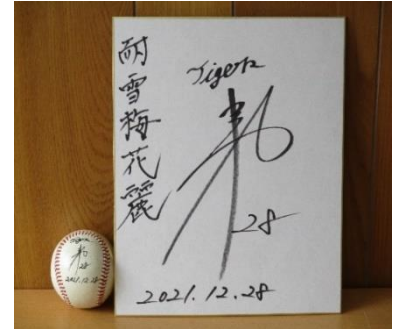
## いよいよラストスパート

### 「15の春を笑顔で迎える」ために

校長 上 武宏

公立高校入試が間近に迫ってきました。9年生は、いよいよそれぞれの進路実現へ向けてのラストスパートの段階に入りました。既に私立高校に進学を決めたり、推薦入試の内定をいただいたりしている生徒もいますが、「最後の仲間の入試本番が終わるまで、気を抜かず、仲間とともに授業に集中する。」という気持ちが大切です。ここが9年生の絆の最後の見せどころです。そして、3月15日（水）の合格発表日には、「15の春」を全員の笑顔で迎えてほしいと願っています。

さて、校長室にある右の色紙は、吉利小～日吉中出身で、学園生の皆さんの先輩でもある阪神タイガースの鈴木勇斗選手が、一昨年の暮れに本校にあいさつに来てくれた時に書いてもらったものです。色紙の左隅に書いてある「耐雪梅花麗」は鈴木選手の座右の銘で、鹿児島女子高のように、建学の精神にしている学校もあります。また、同じ野球選手で、広島やニューヨーク・ヤンキースで活躍し、日米通算203勝を挙げた黒田博樹投手が高校時代から座右の銘にしていたことでも有名です。



後期課程集会でも話しましたが、「耐雪梅花麗」は、西郷隆盛が甥の市来政直が明治5年（1872年）にアメリカ海軍兵学校に留学する際に贈った漢詩の一部です。アメリカという異郷の地で独り生きるということはいろいろな困難を伴うが、一旦、留学を決意したからには、途中で挫けることなく最後まで初心を貫く覚悟が必要だと、励ましの気持ちを込めた詩です。

一貫唯唯諾	(一度承知したならば、それを最後まで貫き通すべきであり、)
従来鉄石肝	(それは元来鉄石のような堅い心によるものである。)
貧居生傑士	(貧しい家から豪傑は生まれてくる。)
勲業頭多難	(また、いろいろな勲功ある事業も多くの艱難の中から現れる。)
<b>耐雪梅花麗</b>	<b>(梅の花は、厳寒の雪に耐えてこそ、あの美しい花を咲かせ、あの香りを発する。)</b>
経霜楓葉丹	(また、楓の葉は、霜を凌いでのち、見事な紅葉となるのである。)
如能識天意	(君がもし、この天の心を知りえたならば、)
豈敢自謀安	(どうして自ら安逸をむさぼってられようか。いや決してできないはずだ。)

この『耐雪梅花麗』の言葉は、受験生に対して贈る言葉としてもよく紹介されます。9年生は今まさに、冷たい雪や霜に耐える梅や楓の蕾（つぼみ）のようなものです。受験勉強は辛いもので、今、最後の追込みで苦しい時期だと思えます。しかし、長い人生の中で、この15歳で経験する高校受験という壁は越えなければならないハードルの一つです。受験生活で得られるものは勉強の成果だけではありません。自分の未来のための試練であり、ステップでもあります。ここをしっかりと乗り切って、一回り成長できる絶好のチャンスだと思えます。苦労が大きいほど、合格をつかんだときの喜びは大きいものです。9年生の皆さんにも、ぜひそれを実感してほしいと思っています。

「15の春を笑顔で迎える」ために、苦しい時期を乗り越え、美しい花を咲かせるための最後の努力を重ねてください。自分を信じて頑張れ9年生！

## 後期課程進級説明会(2/2(木))・入学説明会(2/3(金))

4月の進級・入学に備え、6年生を対象とした後期課程進級説明会および来年度の新1年生保護者を対象とした入学説明会を実施しました。

進級説明会では、主に学習面や生活面における前期課程との違いについて説明がありました。本校の児童は、後期課程生の姿を普段から間近で見ていることから、進級後の学校生活についてイメージしやすいことは、義務教育学校ならではのメリットでもあります。それでも6年生は真剣に話を聞きながら、より具体的に「後期生になった自分」を想像することができたことと思います。

入学説明会は、例年であれば、新1年生も来校し体験入学も同日に行っておりますが、開催日前の新型コロナウイルス感染症の感染状況から、やむを得ず中止とさせていただきます。

2月も残すところあとわずか…春の足音が、しっかりと感じられる時期となってきました。9年生は、新しいステージへの挑戦と卒業に向けた準備を、そして、1～8年生も学年のまとめを行いながら、一日一日を大切に過ごしています。



### 前期課程 ～バトンタッチ！委員会活動見学～

4年生が、委員会活動の見学を行いました。委員会活動は5年生から始まります。8つある委員会活動の様子をそれぞれ見学し、仕事内容について説明を聞いたり、質問したりしていました。4年生にとって、「いよいよ高学年へ！」という意識もさらに高まる機会となりました。そして6年生も、前期課程の大切な役割である委員会活動を、残りの日々の中でしっかりと引き継いでいってくれることと思います。

1月下旬には3年生がクラブ活動見学も行いました。

それぞれの場面で、それぞれの“バトンタッチ”が始まっています。



### ～後期課程～ 明信寺激励会(2/16(木))

地域の明信寺さんは旧日吉中時代から、長年、入試や卒業を間近に控えた中学3年生に激励会を催してくださっています。コロナ禍で2年間実施できませんでしたが、3年振りに、日吉学園になって初めて、9年生に激励会を催してくださいました。

伝統のちらし寿司などのお接待ののち、御住職様の激励のお説法をいただき、9年生は決意を新たにしました。



### ～前期課程～ 国際交流学習(2/15(水))

今年度最後となる国際交流学習がありました。アルム先生と簡単な韓国語の読み方・書き方にチャレンジしたり、アイダ先生とはマレーシアと日本との学校の違いについて学んだりしました。

前期課程では、この国際交流を3年生以上は年3回、1・2年生は年1回ずつ実施してきました。

子どもたちは、日本との文化の違いについて知る貴重な学習を積み重ね、国際理解の基盤となる力を身に付けていきます。



### ～後期課程～ 性感染症予防教室(2/10(金))

末吉隆子先生(末吉助産院)による性感染症予防教室を9年生で実施しました。

性感染症予防について正しい知識を得ることと同時に、自分の命、次世代の命について考える機会となりました。興味本位の誤った性情報が溢れる世の中において、正しい知識を基に、正しい判断をしていくことが、大切な命を守っていくことにつながります。



### ☆入賞おめでとうございます！☆

#### 【南九州美術展】

##### 【日置市長賞】

<毛筆：半紙> 8年 内田 倫世

##### 【特選】

<毛筆：八切り> 7年 満富 愛香 4年 室屋 柚依

6年 大塚 咲花

<描画> 4年 赤崎 虎太郎 6年 川窪 玲愛

##### 【入選】

<硬筆> 1年 久保 陽翔 2年 門松 裕子

<毛筆：八切り> 3年 大塚 大悟 5年 田島 美波海 6年 迫 星二

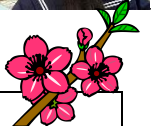
<描画> 1年 上中別府 ゆのは・赤崎 柚子・野田 海智

2年 川波 想士 3年 吉村 明菜・上口 星空

4年 星川 晃太郎・室屋 柚依 5年 田村 遙彪・上村 諒大

### 3・4月の主な行事予定

月	日	曜	行事
3	2	木	公立高等学校入学選抜学力検査(～3日)
	14	火	第2回卒業式
	15	水	公立高等学校合格発表
	23	木	前期課程修了証書授与式(6年)
	24	金	修了式 離・辞任式
4	6	木	新任式・始業式・入学式
	11	火	【後】家庭訪問(～14日, 18～20日)
	17	月	避難訓練(地震・火災)
	18	火	全国学力学習状況調査(6・9年)
	21	金	PTA 総会・学級 PTA
	26	水	【前】1年生を迎える会



6年 木村 友羅・服部 萌々香